

鶴岡工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	英語Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0005			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 3		
開設学科	創造工学科（電気・電子コース）			対象学年	1		
開設期	通年			週時間数	3		
教科書/教材	Power On						
担当教員	酒井 啓史						
到達目標							
【到達目標】 1. 簡単な英語の文章が理解できる。 2. 簡単な英語が聴き取れる。 3. 英語で簡単な受け答えができる。 4. 基礎レベルの語彙, 文法, 表現力が理解できる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		英検準2級や、TOEIC400点相当に到達できる		英検 3 級レベルに到達できる		英検 3 級レベルに到達できない	
評価項目2		英検準2級や、TOEIC400点相当に到達できる		英検 3 級レベルに到達できる		英検 3 級レベルに到達できない	
評価項目3		英検準2級や、TOEIC400 点相当に到達できる		英検 3 級レベルに到達できる		英検 3 級レベルに到達できない	
学科の到達目標項目との関係							
(F) 論理的表現力と外国語によるコミュニケーションの基礎能力を身につける。							
教育方法等							
概要	中学で既習の知識や技能をもとに、5年一貫教育の英語の基礎力を養成する。英語を理解し、使うための基礎となる語彙、文法、読解力、表現力のそれぞれを包括的に身に付けることを目標とする。授業内容の理解を確認するために、定期的に小テスト、英作文やエッセイの課題、パフォーマンステストを行う。また、語彙力の増強を図るために、単語・熟語テストも定期的に行う。バランス良く英語の4技能を伸ばすため、定期テストにリスニングの出題を行う。授業内でエッセイの書き方も扱う。						
授業の進め方・方法	1 各レッスンの扉の写真を見ながら、本文の内容について簡単なやり取りをする。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答える。 4 本文理解の助けとなる文法事項や代名詞を確認しながら、要点を確認する。 5 課末の表現等を利用して、表現活動を行なう。						
注意点	試験の成績を70%、平素の学習状況等（課題・小テスト・レポート等を含む）を30%の割合で総合的に評価する。学期毎の評価は中間と期末の各期間の評価の平均とする。 ※成績未到達者への試験は行わない。						
事前・事後学習、オフィスアワー							
授業日のから15：30から17：00							
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	Lesson 1, Part 1		1) 本文の内容について簡単なやり取りができる。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。		
		2週	Lesson 1, Part 2		1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。		
		3週	Lesson 1, Summary and Review Task 1-2	Speaking	演習内容を、四技能を駆使して理解し、運用ができる。		
		4週	Lesson 2, Part 1		1) 本文の内容について簡単なやり取りができる。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。		
		5週	Lesson 2, Part 2		1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。		
		6週	Lesson 2, Part 3		1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。		
		7週	Lesson 2, Summary and Review Task 3-4	Speaking	演習内容を、四技能を駆使して理解し、運用ができる。		
		8週	Lesson 3, Part 1		1) 本文の内容について簡単なやり取りができる。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。		

後期	2ndQ	9週	Lesson 3, Part 2	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		10週	Lesson 3, Part 3	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		11週	Lesson 3, Summary and Review Test Speaking	演習内容を、四技能を駆使して理解し、運用ができる。 スピーキングテストを実施
		12週	Speaking Test Lesson 4, Part 1 & 2	1) 本文の内容について簡単なやり取りができる。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		13週	Lesson 4, Part 3 & Review	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。 3 演習内容を、四技能を駆使して理解し、運用ができる。
		14週	Lesson 5, Part 1 & 2	1) 本文の内容について簡単なやり取りができる。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		15週	Lesson 5, Part 3 & Review	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。 3 演習内容を、四技能を駆使して理解し、運用ができる。
		16週	Writing Lesson 1	パラグラフライティングについて理解し、まとめた内容の文章を書ける手助けとする。
	3rdQ	1週	Writing Lesson 2	パラグラフライティングについて理解し、一定の条件と話題であればまとめた内容の文章を書けるようになる。
		2週	Lesson 6, Part 1	1) 本文の内容について簡単なやり取りができる。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		3週	Lesson 6, Part 2	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		4週	Lesson 6, Part 3	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		5週	Lesson 6, Summary and Review	演習内容を、四技能を駆使して理解し、運用ができる。
		6週	Lesson 7, Part 1	1) 本文の内容について簡単なやり取りができる。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		7週	Lesson 7, Part 2	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		8週	Lesson 7, Part 3	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
	4thQ	9週	Lesson 7, Summary and Review	演習内容を、四技能を駆使して理解し、運用ができる。
		10週	Lesson 8, Part 1 & 2	1) 本文の内容について簡単なやり取りができる。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		11週	Lesson 8, Part 3 & 4, Review	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。 3 演習内容を、四技能を駆使して理解し、運用ができる。
		12週	Lesson 9, Part 1 & 2	1) 本文の内容について簡単なやり取りができる。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。

		13週	Lesson 9, Part 3 & 4, Review	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。 3 演習内容を、四技能を駆使して理解し、運用ができる。
		14週	Lesson 10, Part 1 & 2	1) 本文の内容について簡単なやり取りができる。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		15週	Lesson 10, Part 3 & 4	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。 3 演習内容を、四技能を駆使して理解し、運用ができる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文社会科学	英語	英語	聞き手に正しく伝わるよう、語・句・文における強勢、文におけるリズム・イントネーション、音のつながり・区切りを意識しながら明瞭に音読あるいは発話できる。	3	
				中学校までに学習した語彙の定着を図り、高等学校指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な語彙を習得して適切に運用できる。	3	
				中学校までに学習した文構造及び文法事項に加え、高等学校学習指導要領に準じた文構造及び文法事項について習得して適切に運用できる。	3	
				日常的な話題や社会的な話題について、はっきりとした発音で、調整された速さで話された内容から、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握できる。	3	
				日常的な話題や社会的な話題について、基本的な表現を用いて、情報や考え、気持ちなどを話すことができる。	3	
				日常的な話題や社会的な話題について平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握して必要な情報を読み取り、書き手の意図、概要や要点を把握できる。	3	
				日常的な話題や社会的な話題について、自分の意見や感想を整理し、情報や考え、気持ちなどを伝える文章を書くことができる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢を持ち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	
				実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略（ジェスチャー、アイコンタクト）を適切に用いることができる。	3	
				自分の専門分野などの予備知識のある事柄や関心のあるトピックについて、話の展開や話者の意図に注意しながら必要な情報を聞き取り、概要や要点を把握できる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	3	
				関心のあるトピックについて、意見や主張を適切な理由や根拠とともに伝える複数の段落を書くことができる。	3	
				自分の専門分野に関する口頭発表などを念頭に置き、関心のあるトピックについて、平易な英語でのプレゼンテーションや内容に関する簡単な質疑応答のやりとりができる。	3	
				関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	0	0
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0